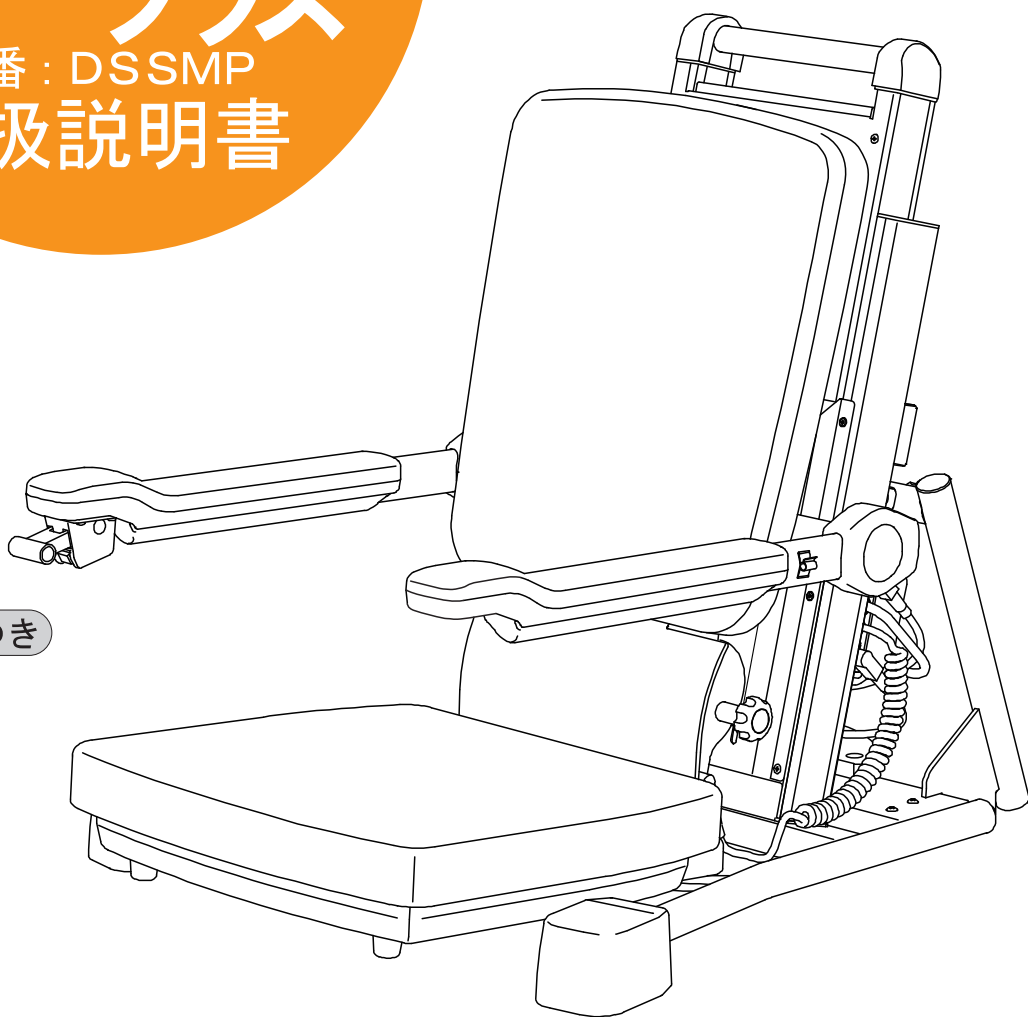


想像をカタチにする

KOMURA

電動昇降座いす
独立宣言
スマート
プラス

品番：DSSMP
取扱説明書



保証書つき

保管用

- 本製品の機能を十分ご理解いただき、安全にご使用いただくために、この取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は大切に保管し、必要なときお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

■説明内容を見逃し、誤った使いかたをした時に生じる危険や損害の程度を、下の表示（絵表示と用語）で区分し、説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）



気をつけていただきたい「注意喚起」内容を説明しています。



してはいけない「禁止」内容を説明しています。



必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。







警告



禁止

- 不安定な場所や、段差のある場所で使用しない
転倒し、けがをするおそれがあります。
- 踏み台にしたり、肘掛けに座るなど、目的以外の使い方をしない
足をすべらせたり、いすが転倒し、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けの先端や、片側の肘掛けに全体重をかけるなど過度な力をかけない
肘掛けが破損し、転倒したり、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けに強い衝撃を与えない
肘掛けが変形・破損し、けがをするおそれがあります。
- 許容荷重（80kg）以上の体重の人は使用しない
いすが破損・故障し、けがをするおそれがあります。
- いすを持ち上げて運ぶ際は、分割して運び、強い衝撃を与えない
いすが破損・故障し、けがをするおそれがあります。
- ひざに座らせたり等、2人以上で座らない
転倒したり、いすから落ちるなど、けがをするおそれがあります。
- 座板下降時、座板の下に足などを入れない
座板とベースや床の間にはさまれ、けがをするおそれがあります。
- 座板の端に座ったり、片側だけに衝撃や負担をかけない
座板からすべり落ちたり転倒し、けがをするおそれがあります。
- いすが回転する状態で上下動・立ち座りはしない
いすが回転して、すべり落ちたり転倒し、けがをするおそれがあります。
- 勢いよくいすを回転させない
座板からすべり落ちたり転倒し、けがをするおそれがあります。
- いすに飛び乗ったり、故意に勢いをつけて座ったりしない
いすが破損・転倒し、けがをするおそれがあります。

 **警告**

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● お子様を本体の上で遊ばせたり、背もたれや肘掛けの上に乗ったり座ったりさせない いすから落ちたり、いすが転倒し、けがをするおそれがあります。 ● 車輪カバーの上に立たない いすが破損したり、転倒し、けがをするおそれがあります。 ● 隙間から内部に物を入れない 故障の原因となります。
 必ず実行	<ul style="list-style-type: none"> ● 下記の人がひとりで使用する時は、必ず周囲の人が注意・介護する (1) お年寄 (2) 体の不自由な人 (3) お子様 事故や体調不良を起こすおそれがあります。 ● 周囲に人がいたり、物がある場所では十分に注意する 昇降時・回転時、いすがまわりの人に当たってけがをさせたり、座っている人がまわりの物に当たってけがをするおそれがあります。 特に下降時は、座板の下に何も無いことをご確認ください。 ● 使用時は、必ずベース・座部のノブを締めて固定する 本体や座部が外れたり、転倒し、けがをするおそれがあります。 ● 廃棄に関しては、自治体の条例に従ってください
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 分解・修理・改造は絶対にしない 発火したり、異常動作し、けがをするおそれがあります。
 指に注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 昇降時や回転時、隙間に指などを入れない 指などはさみ、けがをするおそれがあります。 ● 肘掛け、座板の折り曲げ時、可動部分に指などを入れない 指などはさみ、けがをするおそれがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください。



注意



必ず実行

- 電源プラグは確実に最後まで差し込む
ショートや発火のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグやコネクターを持たない
感電のおそれがあります。
- 濡れた手で上下動レバーや回転ロック解除スイッチに触らない
ショートや異常動作のおそれがあります。
- 使用時は専用マットを敷く
回転時、床面のへこみや車輪のあとがつくおそれがあります。
(マットを敷いてご使用になった場合でも、床面の状態によってはあとがつくことがあります。)



禁止

- 屋外や高温多湿な場所で使用・保管しない
感電および故障の原因となります。
- 火気を近づけない
発火のおそれがあります。
- 人が座ったまま椅子を移動させない
転倒・衝突などにより、けがをするおそれがあります。
- 交流100V以外では使用しない
火災や感電の原因になります。
- 上下昇降動作は2分以上の連続運転はしない
故障の原因となります。
連続運転が2分以上に及んだ時は、18分以上休止させてください。
- 電源プラグにゴミ・水分を付着させない
感電やショート、発火のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない
火災や感電の原因になります。
- 電源コードがからまった状態で無理に回転させない
断線による火災や感電、故障の原因となります。
- 回転時に電源コードをはさまない
断線による火災や感電、故障の原因となります。
- 組立・分割時に本体と床面などの間で電源コードやカールコードをはさまない
断線による火災や感電、故障の原因となります。



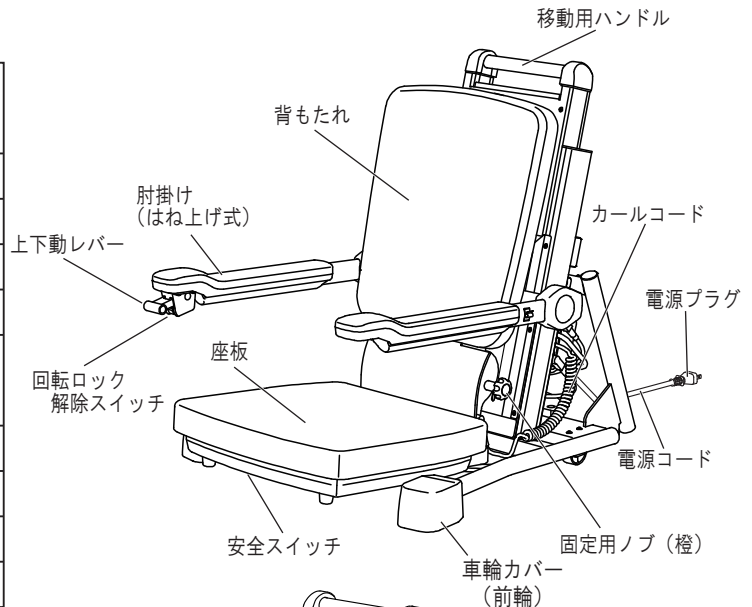
電源プラグ
を抜く

- 動かない場合や、異常を感じた時は使用を中止し、すぐに電源プラグをコンセントから抜く
感電や発火のおそれがあります。ただちに点検修理を依頼してください。
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電ややけどのおそれがあります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショート、発火のおそれがあります。

各部のなまえ

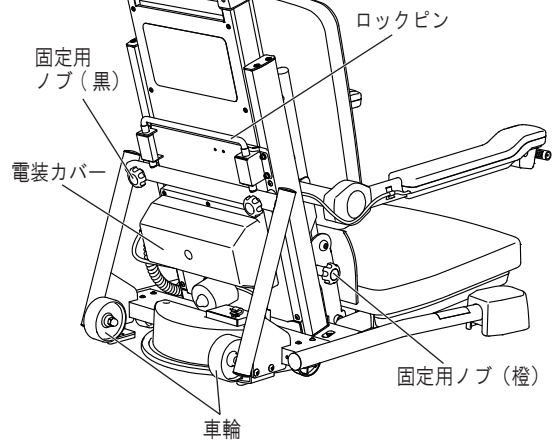
仕様

サイズ (座いす使用時)	620(幅)×760(奥行) ×680(高さ)mm
座面の高さ	108mm(108～597mm)
質量	39kg
最大許容荷重	80kg
最大ストローク	489mm
入力電圧	AC100V 50/60Hz (コード長3m)
回転角度	左右90度
昇降速度	17mm/sec
定格消費電力	90W
定格時間	2分



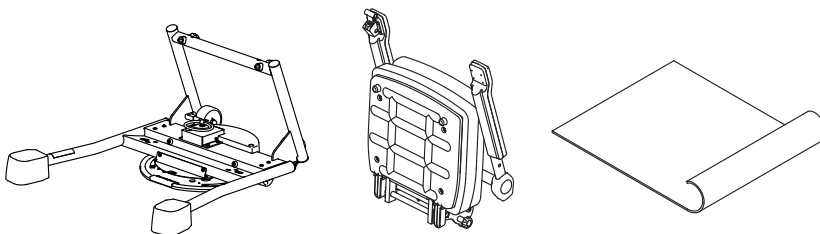
品質表示

構造部材	機構部 金属(鋼・アルミニウム合金)
	背もたれ・座部 合板
	脚部 金属(鋼)
	カバー ABS樹脂
表面加工	レール部 アルマイト
	その他金属部 アミノアルキド樹脂塗装
張り材	合成皮革
クッション材	ウレタンフォーム



梱包内容 (本製品は2梱包です)

梱包1

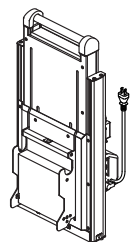


① ベース部

② シート部

③ 専用マット

梱包2



④ 本体

組み立てかた

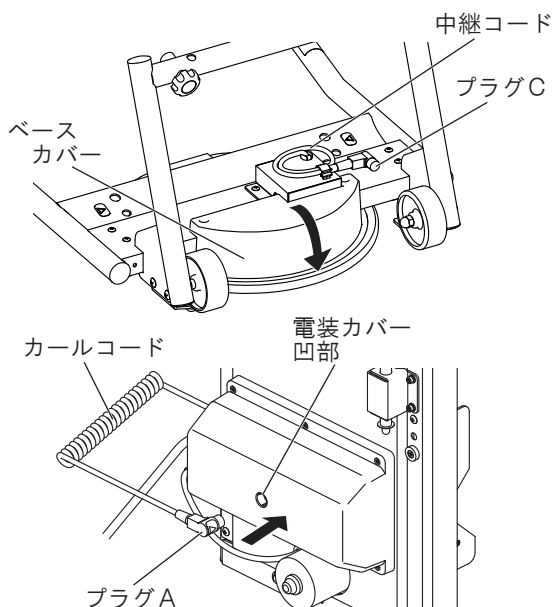
- 組立の前にP. 2～4「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 製品を倒しての組立は行わないでください。
- 組立の際は、ベース部の回転がロックされていることを確認してください。

1 本体をベース部に取り付ける

⚠ コードの挟みこみに注意

組立を行う際には、本体と床面などの中でコードやプラグを挟まないように以下のことに注意してください。

- ベース部の中継コードをベースカバーの後ろ側へ逃がしてください。
- 本体部のカールコードと先端のプラグAを電装カバー凹部に差し込み、床面にたれないようにしてください。



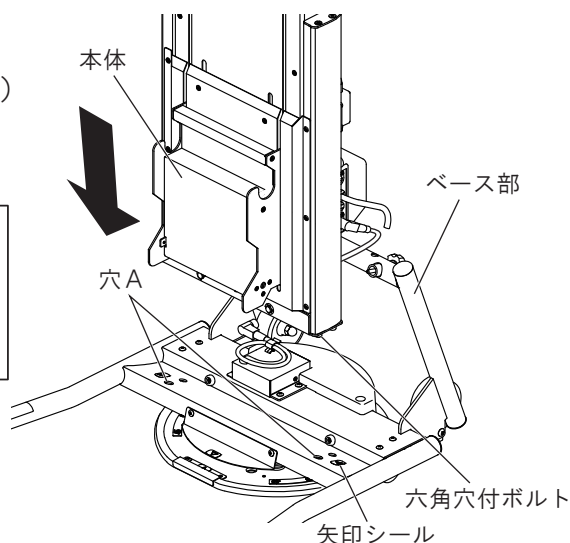
⚠ 注意

断線による火災や感電、故障の原因となります。

- (1) 本体底面の六角穴付ボルトの頭をベース部の穴Aにはめ込みます。
(矢印シールを目安にしてください)

⚠ 注意

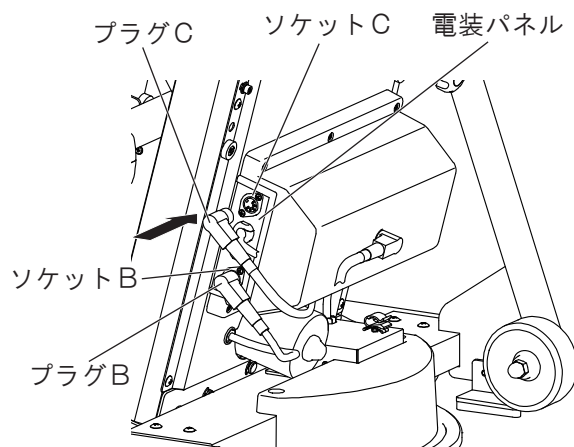
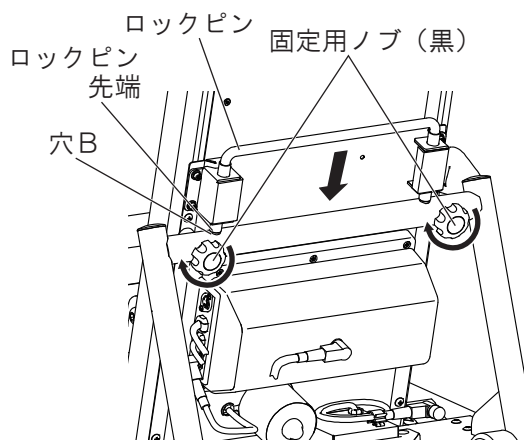
- 本体と床面などの中で電源コードやカールコード、中継コードをはさまない
断線による火災や感電、故障の原因となります。



組み立てかた

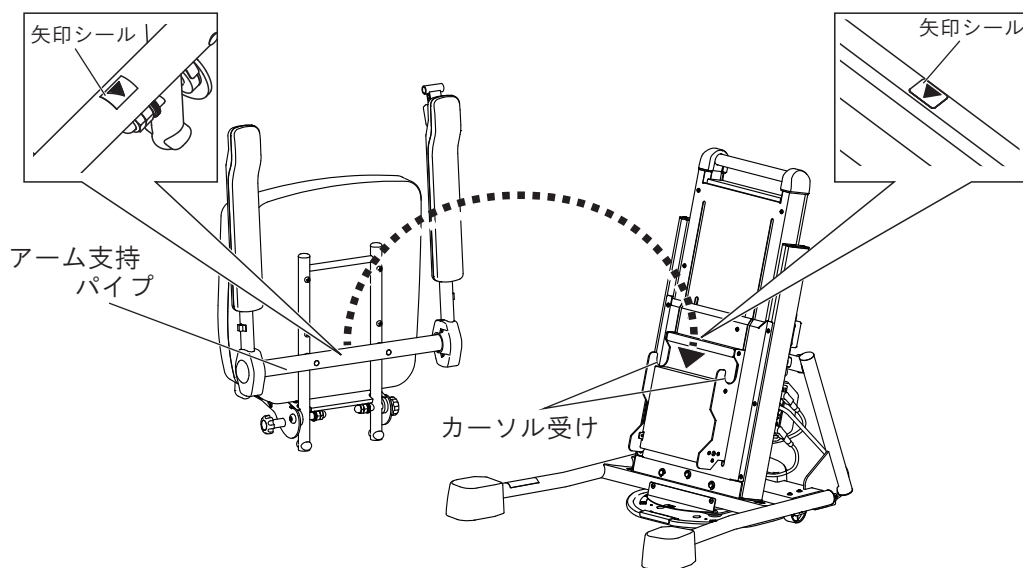
2 本体を固定する

- (1) 本体背面のロックピン先端がベース部の穴Bにはまっていることを確認し、ベース部の固定用ノブ（黒）（2ヶ所）を押し込み、右方向に止まるまで回して固定します。
- (2) プラグCを本体背面の電装パネル一番上のソケットCに接続します。
- (3) プラグBが本体背面の電装パネル一番下のソケットBに接続されていることを確認します。



3 シート部を取り付ける

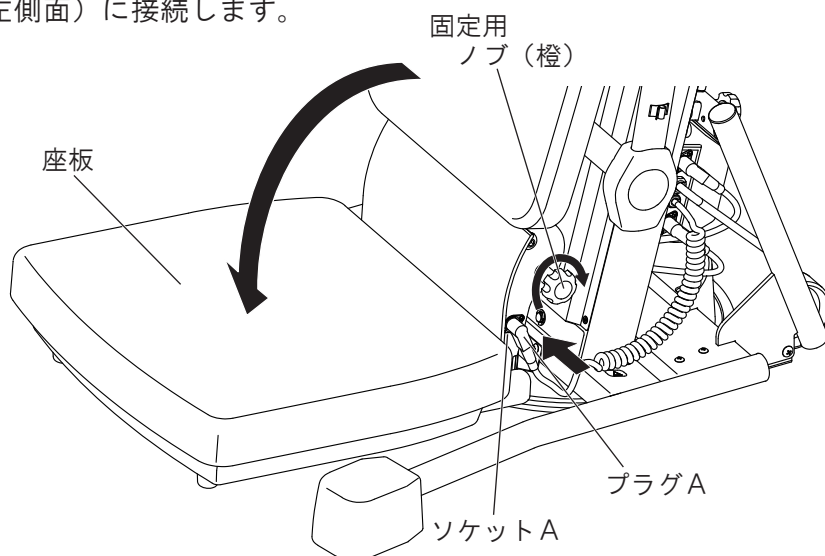
- 本体前面のカーソル受けにシート部のアーム支持パイプを引っ掛けます。
(矢印シールを目安にしてください)



組み立てかた

4 シート部を固定する

- (1) 座板を下ろして、シート部側面の固定用ノブ（橙）（左右各1ヶ所）を押し込み、右方向に止まるまで回して固定します。
- (2) 電装カバー凹部に差し込んでいるプラグAをソケットA（シート部の左側面）に接続します。

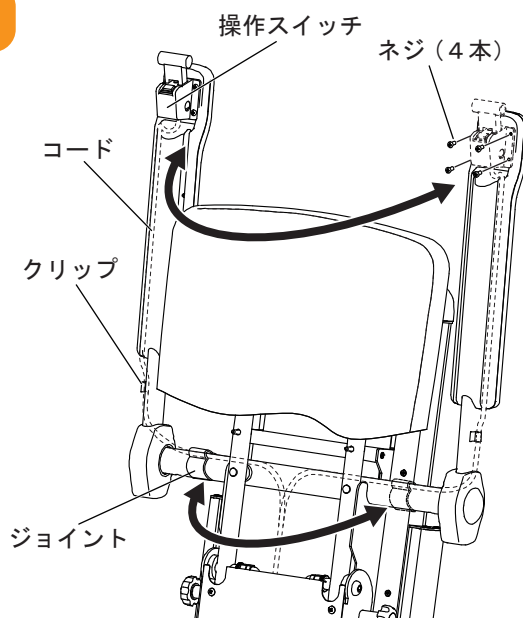


●いすをご使用になる前にP 9～12「使いかた」を必ずお読みください。

操作スイッチの入れ替え

操作スイッチは、左右の付け替えができます。

- 1 左右の肘掛けを跳ね上げた状態で、操作スイッチを固定しているネジ（4本）を＋ドライバー（2番）で取り外します。コードを肘掛けの溝とクリップから外し、ジョイントを取り外します。
- 2 操作スイッチを反対側の肘掛けにネジ（4本）で取り付けます。コードを肘掛けの溝（外側）とクリップに差し込み、ジョイントで固定します。



注意

- 肘掛けを上げ下げしたときに、コードに無理な力がかからないことを確認してください。

使いかた

いすを設置する

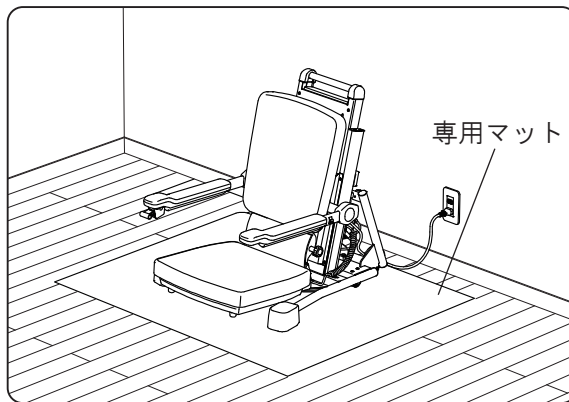
- いすを設置する際には、以下のことに注意してください。
- いすを使用する際は、床面を保護するためにいすの下に専用マットを敷いてください。
- いすが回転する範囲に段差などのない平らな場所に設置してください。
- 壁際に設置する際は、壁といすとの距離を10cm以上開けてください。



注意

いすが壁と接触して破損したり
けがをするおそれがあります。

- 電源コードがからまらないように整えてご使用ください。
また、定期的にコードの状態を確認してください。
- 設置後に回転操作をして、電源コードが引っ張られるなどの異常がないことを確認してください。



注意

- 製品の特性上、畳やカーペットなどのやわらかい床の上で使用すると、回転操作がしづらくなります。

- やわらかい床の上でご使用になる場合は、別売品の「補助プレート」をご利用いただくと操作がしやすくなります。詳しくはお買上げの販売店にお問い合わせください。

使いかた

電源を入れる

- 電源プラグを AC100V のコンセントに差し込んでください。

座る

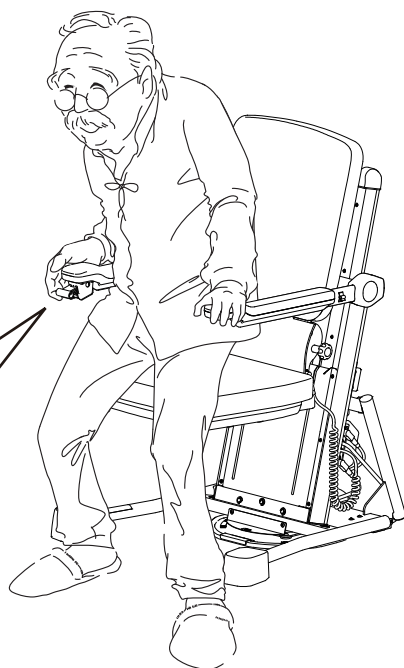
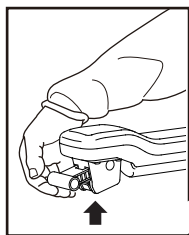
- 回転がロックされていることを確認してから上下動させてください。

1 上下動レバーを上へ引く

- 肘掛けの裏にある上下動レバーを上へ押し続け、座板を座りやすい位置まで上げておきます。

警告

- いすが回転する状態で上下動・立ち座りをしない
いすが回転して、すべり落ちたり転倒し、けがをすることがあります。

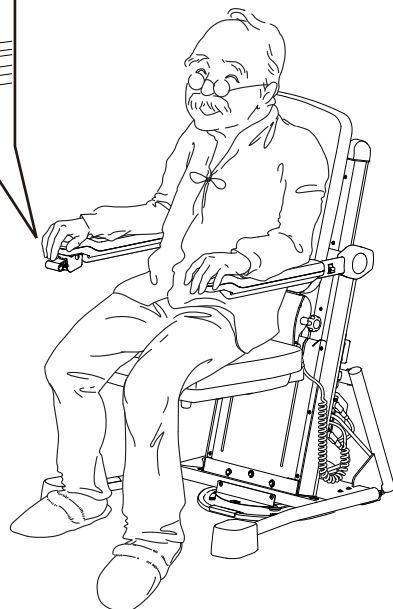
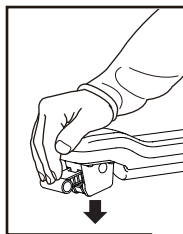


2 腰をおろす

- 肘掛けに手をそえて静かに腰をおろします。
- 足腰に負担をかけることなく座板に腰をおろすことができます。

警告

- 座板の端に座ったり、片側だけに衝撃や負担をかけない
座板からすべり落ちたり転倒し、けがをすることがあります。



3 上下動レバーを下へ押す

- 肘掛けの裏にある上下動レバーを下へ押し続け（指を離せば止まります）、座板をお好みの高さまで、おろしてください。
- 座板は床面まで下がると自動的に止まります。

警告

- 座板下降時、座板の下に足などを入れない
座板とベースや床の間にはさまれ、けがをすることがあります。

使いかた

立つ

●回転がロックされていることを確認してから上下動させてください。

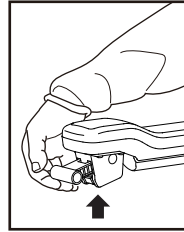
1 上下動レバーを上へ引く

●肘掛けの裏にある上下動レバーを上へ押し続け、座板を立ちやすい位置まで上げます。



警告

●いすが回転する状態で上下動・立ち座りをしない
いすが回転して、すべり落ちたり転倒し、けがをすおそれがあります。



2 腰を上げる

●肘掛けに手をそえて静かに腰を上げます。



警告

●下記の人ひとりで使用するときは、必ず周囲の人が注意・介護する
(1) お年寄 (2) 体の不自由な人 (3) お子様
事故や体調不良を起こすおそれがあります。

使いかた

回 転

1 回転ロック解除スイッチを押して、体ごといすを回転させる

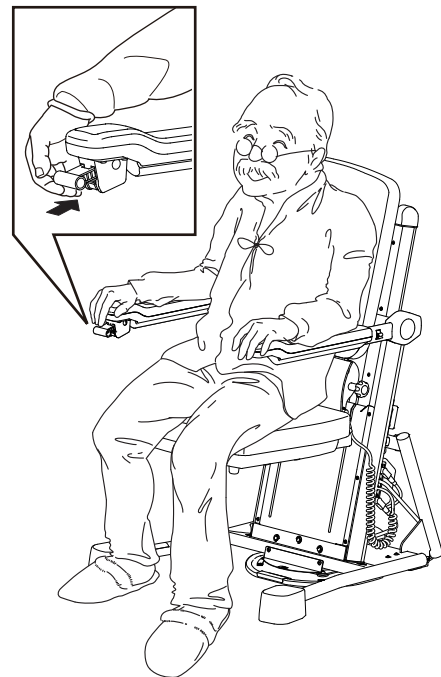
●上下動レバーの下にある回転ロック解除スイッチを押すと、回転ロックが解除され、いすを回転できる状態になります。

●いすを少し回転させたら、スイッチから手をはなしてください。スイッチは、押し続けると回転がロックされません。

※スイッチは一定時間押し続けるなどで安全機能が働きます。

※スイッチを押してもロックを解除できないときは左右に軽く揺らしてください。

※昇降操作中は、スイッチを押してもロックが解除されません。



2 ロックがかかる角度まで、いすを回転させる

●いすを回転させると、決まった角度で回転ロックがかかります。

ロック位置は計7カ所です。

(正面・左右45°・左右65°・左右90°)

※回転させたあとは必ずスイッチから手をはなして、回転がロックされていることを確認してください。



警告

- 電源コードがからまった状態で無理に回転させない
 - 回転時に電源コードをはさまない
- 断線による火災や感電、故障の原因となります。

安全機能について

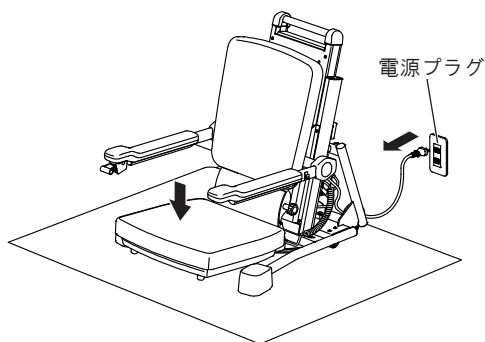
回転ロック解除スイッチを一定時間押し続けたり、短い時間に頻繁な操作を行うと、安全機能が働いてしばらくロックが解除できなくなることがありますが故障ではありません。

10分程度休ませて、再度ご使用ください。

分割のしかた

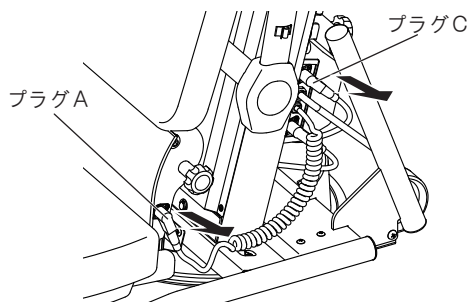
- 分割の前にP. 2～4「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 製品を倒しての分割は行わないでください。
- 分割を行う際は、必ずベース部の回転がロックされていることを確認してください。

1



座面を下限位置まで下げて、電源プラグを抜きます。

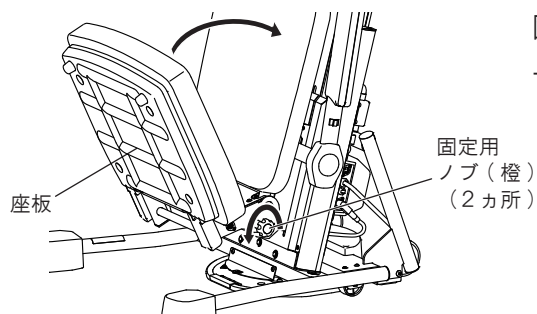
2



電装カバー側面のプラグC(一番上のプラグ)を抜きます。

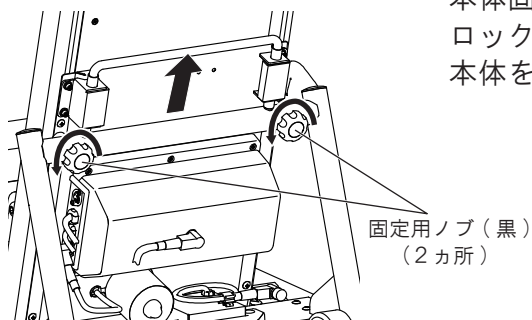
シート部側面のプラグAを抜いて電装カバー凹み部に差し込みます。

3



固定用ノブ(橙)を緩めてから、座板を跳ね上げ、本体からシート部を取り外します。

4



本体固定用ノブ(黒)を緩めます。
ロックピンを上へスライドさせた状態で
本体を前へ倒して取り外します。

こんなときは…

座板が上下しない・いすが回転しないとき

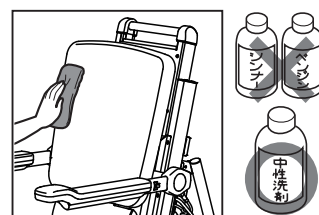
- 電源プラグが抜けていませんか？
→電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- プラグを接続していますか？
→組み立てかたP. 7のプラグCをソケットCに差し込んでください。
P. 7のプラグBがソケットBに差し込まれていることを確認してください。
P. 8のプラグAをソケットAに差し込んでください。
- 座板裏の安全スイッチが働いていませんか？
→座板の裏に足や物がないことを確認してから、上下動レバーを操作してください。
- 安全機能が働いていませんか？
→安全機能が働いているときは、回転ロックの解除ができません。
10分程度休ませてから、ご使用ください。(P 12 安全機能について 参照)
- 昇降操作とロック解除を同時にしていませんか？
→昇降中は安全のために回転ロックの解除ができないようになっています。

座板の動く速さが遅いとき

- 周辺温度が低いときに使用した場合、座板の動く速が遅くなることがありますが故障ではありません。座板に座らない状態で、1往復ほど昇降させれば、通常のスピードに戻ります。

お手入れのしかた

- 水または中性洗剤を含ませた柔らかい布で、軽く拭いてください。
- ベンジン・シンナー・ワックス・化学ぞうきんなどで拭いたり、たわしでこすったりしないでください。
- お茶やコーヒーなどをこぼしたときは、乾かないうちによく拭きとってください。

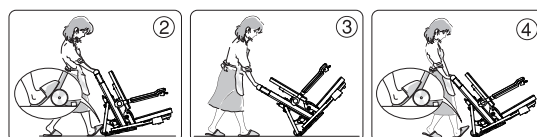


移動するとき

- ①電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②移動用ハンドルを両手で持ち、左右の車輪のどちらか一方に足を掛けて、いすを手前に傾けてください。
- ③車輪が床に設置したことを確認し、いすを前に移動させてください。
- ④左右の車輪のどちらか一方に足を掛けながら、ゆっくりいすをおろしてください。

⚠ 注意

- いすをかたむける、または床におろすときは、左右の車輪のどちらか一方に“しっかり”足を掛ける
足や物のはさまれてけがをしたり破損するおそれがあります。



点検後、なお異常があったら

ただちに使用を中止し、事故防止のため必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

MEMO

保証書

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがって、正常な使用状態で、故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型式	DSSMP	製造番号	お買い上げ日 年 月 日	本体保証期間：1年
お客様	ご住所 お名前 お電話			
販売店	住所 店名 電話			

- 保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または、改造や不当な修理による故障または、損傷。
 - お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または、損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧による故障または、損傷。
 - 業務用に使用されて生じた故障または、損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名のない場合、あるいは、字句を書き換えられた場合。
 - プラスチックの表面、座板・背もたれ等の布地の摩耗や打痕による損傷。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合はお買い上げの販売店へご依頼ください。

- 保証期間中は
お買い上げの販売店まで保証書をご提示のうえ、ご相談ください。保証書の内容により販売店が修理をさせていただきます。その他、詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

アフターサービスについてご不明な点は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製造元 **株式会社 コムラ製作所**
〒581-0035 大阪府八尾市西弓削3-9
TEL 072(949)0011